



*「掲示版」は、学会やセミナー、新製品、同窓会、求人などの情報提供を行うコーナーです。掲載は無料ですので、下記 E-mail、FAX などで情報をお寄せください。その際、情報提供者からのメッセージを「ひとこと」(1~400 字)として必ず添付してください。

なお、掲載の可否、決定、校正は編集部にご一任いただきます(「ひとこと」が面白いもの優先)。

E-mail : lisa@medsi.co.jp
FAX. 03-5804-6054

■(社) 日本麻酔科医会連合 第 1 回 In-depth Knowledge Seminar

- 日時：2026 年 7 月 25 日 (土) 15:00~17:00 (予定)
- 開催：ハイブリッド形式 (現地・WEB)
- テーマ：中心静脈穿刺における「安全」の再定義—手技の巧拙を超えた判断力とは何か
- 会場：霞が関ビルディング 6 階
〒100-6006 東京都千代田区霞が関 3-2-5
- 参加費：無料
- 参加資格：以下の会員に限る
日本麻酔科学会、日本臨床麻酔学会、日本ペインクリニック学会、
日本心臓血管麻酔学会、日本区域麻酔学会、地区麻酔科医会
- 問合せ：日本麻酔科医会連合事務局
E-mail : office@jfanesth.jp, <https://jfanesth.jp/>

■ プログラム ■

講師：徳嶺 譲芳 (安全な中心静脈カテーテル挿入・管理のためのプラクティカルガイド改訂ワーキンググループ長)

手技解説ではなく、中心静脈穿刺のリスク構造の整理と、エビデンス、解剖学的理解、デバイス操作、組織的安全文化といった多層的視点から「安全とは何か」を再考し、指導者に必要な“判断の軸”を共有する。

■ 以降のスケジュール ■

第 2 回 2026 年 10 月 10 日 「気化器の中の気象学—日々の相棒を深く知る」

木山 秀哉 (東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座)

第 3 回 2027 年 2 月 6 日 「仮想手術室設計体験 (予定)」

■ ひとこと ■

日本専門医機構における専門医制度の目標は、標準的医療を行えるようになることであり、専門医を取得しただけでは、指導者としての知識や技術が十分に備わっているとはいえませんし、訴訟などに対峙するだけの技量を習得できているともいえません。一方、日本麻酔科学会では、将来学会の指導的立場となる麻酔科医の育成を必要としています。そこで日本麻酔科医会連合は、日本麻酔科学会から「若手・中堅医師への教育の場」の設定の要請を受け、本セミナーを開催することにしました。ぜひご参加ください。
(武田 純三)